1月の園だより

社会福祉法人
のぞみの会　大塚保育園
園長　　髙尾 順子
平成３１年１月４日発行　№436

今年は、時代の大きな流れの節目の年となります。今年、皇居に平成最後の新年参賀という事もあり、沢山の人が訪れたとニュースになっていました。

昨年は前理事長石坂孝喜氏との別れが突然訪れ、右往左往しながらもお子さんの成長には“待ったなし”その事が前進あるのみ、立ち止まっていられない空気を作り出し、職員の絆も一段と強くなったような気がします。そのような折、皆さんには挨拶する機会がありませんでしたが、常勤でした看護師が、家庭の介護の都合で退職される事になりました。引き継ぎ等で園に来られることもあると思います。保護者支援の在り方として、園が代わりを担うと同時に保護者の方が自立できるように支援するという事を保健の立場を通して支援して下さいました。病気やけがの時の敏速な的確な判断で対応し、保護者の皆様･職員にとても安心できる存在であったように思います。

時代は新たな幕開けでしょうか。園は、理事長、園長が交代し、我が国は、４月には新年号が公表され、天皇の退位・即位・譲位、10月に“消費税10％”、“保育料は3~5歳は無償化”。また“働き方改革”によって会社の環境や選択肢が変わったりするのではないでしょうか。しかし、時代が変わってもお子さんの発達の過程は変わりありません。ただ社会情勢やお子さんを取り巻く環境によっては大きく影響をもたらすという事はあります。“お子さんにとっての最善の利益”を柱に何が大切なのか、保護者と共に考え、力をあわせ、昭和も平成も多摩ニュータウンの歴史と共に歩んだ大塚保育園の４４年間歴史を繋げていきたいと思います。
そして更なる明るい未来を切り開いてまいりましょう。

新しい年が笑顔いっぱいの年、嬉しい事、楽しい事たくさんの年になるようにチーム大塚保育園ファイト・オー!!!!
皆様にとって幸多き輝かしい年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

園 長

行事予定

8日（火）　体操指導
10日（木）　リトミック
16日（水）　避難訓練
17日（木）　リトミック
　　乳児健診
24日（木）　リトミック参観〔４歳児〕
25日（金）　誕生会
31日（木）　リトミック

≪年長さんの活動について≫

年長さんは小学校に向けて生活リズムを整えたり、
授業時間(40分)座って話を聞き活動する事が出来るように
１月から午後の過ごし方が変わってきます。

１月のお昼寝は１４：３０までです。
起きずらいお子さんは眠りが深くならないように
もう少し早めから起きる準備をしたり、工夫していきたいと思います。

ご家庭でも早寝早起き、朝ごはんの御協力をお願いします。

卒園式は3/16(土)です。
お別れ会でお子さん同士の交流を持ち、
卒園式では今年度より
保護者・卒園児の方のみ参加となります。

リトミック参観〔4歳児〕

楽しいリズム遊びの様子を
保護者の方には、観て一緒に楽しんで
いただけたらと思います。
詳しくは、後日プリントでお知らせいたします。

１月中に、つきぐみもリトミックの体験をしていきます。

《乳児クラスおすすめ絵本》
『てぶくろ』
《幼児クラスおすすめ絵本》
『ぼく、だんごむし』

幼児・つきぐみ保育参観(後期)

1/15(火)～23(水)の間に行います。

※詳しい日程など調整したお手紙を
　配布してありますのでご確認下さい。

～登園について～

お子さんのリズム･保育の活動を考えますと、
9時頃までに登園出来るのが理想です。

受入れ担当も9:10頃までは対応していますが、
それ以降は保育活動に入ってしまいます。
ご協力お願いします。

≪変化の速い時代を生きていける子に≫

◎必要なのは、未知の課題に対応していく力

今の社会を見ていると、時代の変化するスピードが、ますます速きなっていると感じられます。子どもたちが大人になる頃は、社会は大きく変わっていることでしょう。大人がよかれと思って子どもにあれこれ教えても、子ども自身が生きる時代に、それが適用するとは限りません。誰かの指示を待つのではなく、自分で考えて新しい課題に対し、必要なことを自ら学びとっていける力を育てることが、今ほど必要とされている時代はないでしょう。
では、自分で考えて行動する力は、どうすれば身につくのでしょうか。もし子どもが大人の指示に従い続けて20歳まで過ごしたとしたら、成人式を境に「もう大人なんだから、なんでも自分で決めなさい。」と急に言われても、それは無理な相談です。子どもが生まれてすぐから、何をするかを自分で選び、自分で自分を成長させる経験をたくさん積めるように応援する必要があります。

◎自立を育てるモンテッソーリ教育

モンテッソーリ先生は、教師は従来の教育のように子どもを直接リードするのではなく、環境を通して間接的に働きかけ、援助することが望ましいと考えました。ここでいう環境とは子どもを取り巻く状況のすべてです。子どもが住む家、家の中にあるもの、周囲の自然や社会、そして親や教師も、子どもたちにとっての環境の一部です。
子どもに適した環境を整えれば、子どもはその環境の中で自らのやるべきことを選び、自分を成長させていけると考えました。もちろん、大人が何もしなくていいわけではありません。子どもに適した環境を整えるには、子どもを観察し、よく知る必要があります。子どもが環境とうまく関われるよう、援助することも必要です。ただし、子どもが自らやろうとしていることを邪魔したり、不必要な干渉をしないよう注意します。子ども本来の力を引き出して、自ら考え自ら学べる、自立した人間に導いていくのがモンテッソーリ教育です。

参考文献：『自分で考えて生きる力が育つ12歳までのモンテッソーリ子育て』野村緑　著作

《鏡もちづくり》

蒸しあがった餅米が臼の中にお餅になる過程を楽しみ、自分達で臼を持って『ヨイショ!!』『ヨイショ!!』と掛け声をかけてつきました。
ついたお餅は年長さんが鏡餅にしてくれました。
お餅を引っぱりながら「良い事がありますように」と言いながら丸めて、作っていました。

当日突然の声掛けに
協力してくださったお父さん❣
お餅がつき上がりました♪

ほしぐみさんも
“トライ☆”

《掘って食べよう会・幼児クラス》

急なお誘いにも関わらず、２３家庭75名の参加がありました。
親子でじゃが芋畑に行って堀り、たくさん取れたじゃが芋を保護者の方やお友達も一緒に運んでくれました。
園庭に戻り、準備している間じゃんけん列車を皆で行い豚汁をいただき、体も温まりました。
園で用意したのは“とん汁”だけ！
他は準備から後片付けまで保護者の皆さんが協力して下さいました。
ありがとうございました。

たくさん
掘れたよぉ～

おかわり
たくさん!!

1袋100円
仕分け作業❣

～新理事長就任のお知らせ～

理事長が理事･評議員より承認され
決定しました事をお知らせ致します。

このみ保育園園長
石坂 芳(いしざかかおる)先生

よろしくお願い致します。

～新しい職員の紹介～

すずき非常勤…主に乳児クラスタ保育担当
いまい非常勤…主に幼児クラス保育補助
たなか非常勤…主に乳児クラス朝保育担当

12月末で退職いたしました。
看護師
退職に伴い、代行の看護師がお子さんの健康面のサポートを行います。